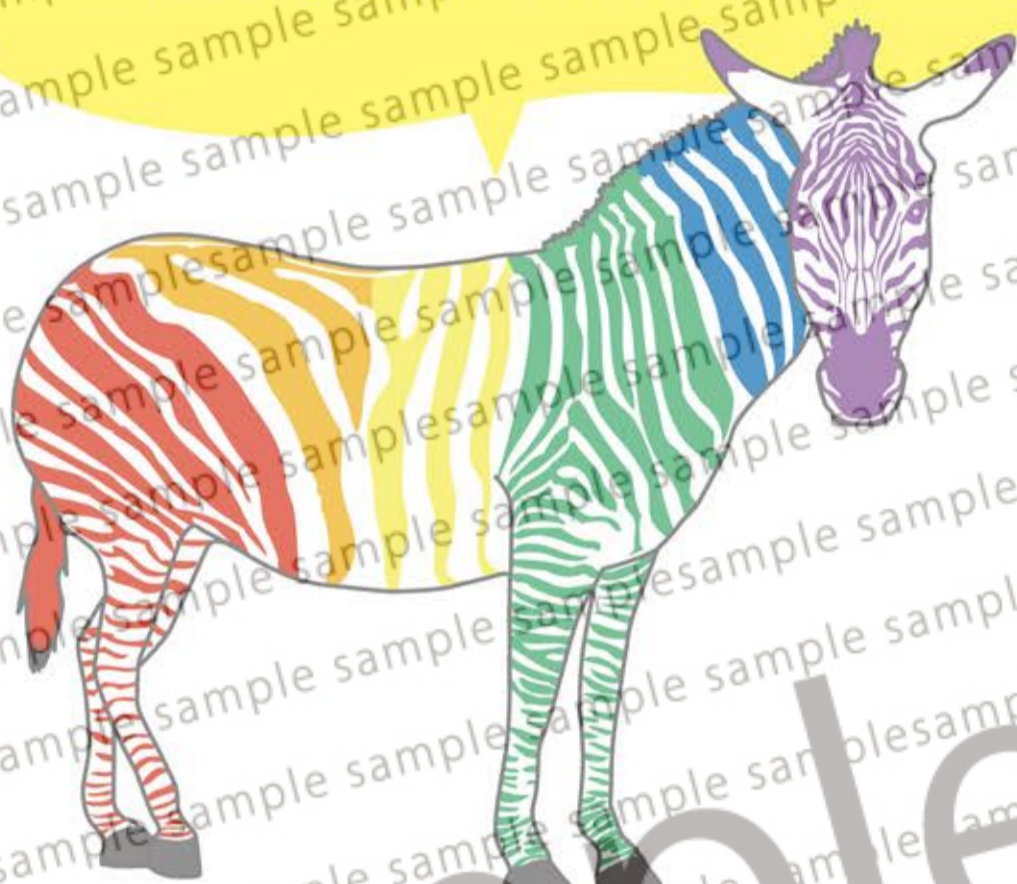


どうも、しまっまです。

わたしの色、気になりましたか？
じつはこの色、ただの虹色じゃなくて、
特別な意味があるんです。



しまっまのLGBTのはなし

▶ 6色レインボーの意味

▶ 性別はいくつある？

▶ LGBTって何？

▶ 自分の性は、わからなくてもいい/
ちがうことを認めあう

▶ 大事にするってどういうこと？

▶ 性のことで悩んでるんだけど...

▶ おわりに

タップしたページに移動できます。

※機種・環境により移動できない場合があります

監修：ちあきクリニック院長 松永千秋

企画・制作：一般社団法人 日本家族計画協会

©複製・複写・転載禁止

6色レインボーの意味

赤 生命

だいだい
橙

癒やし

黄

太陽

緑

自然

藍

平穏 / 調和

紫

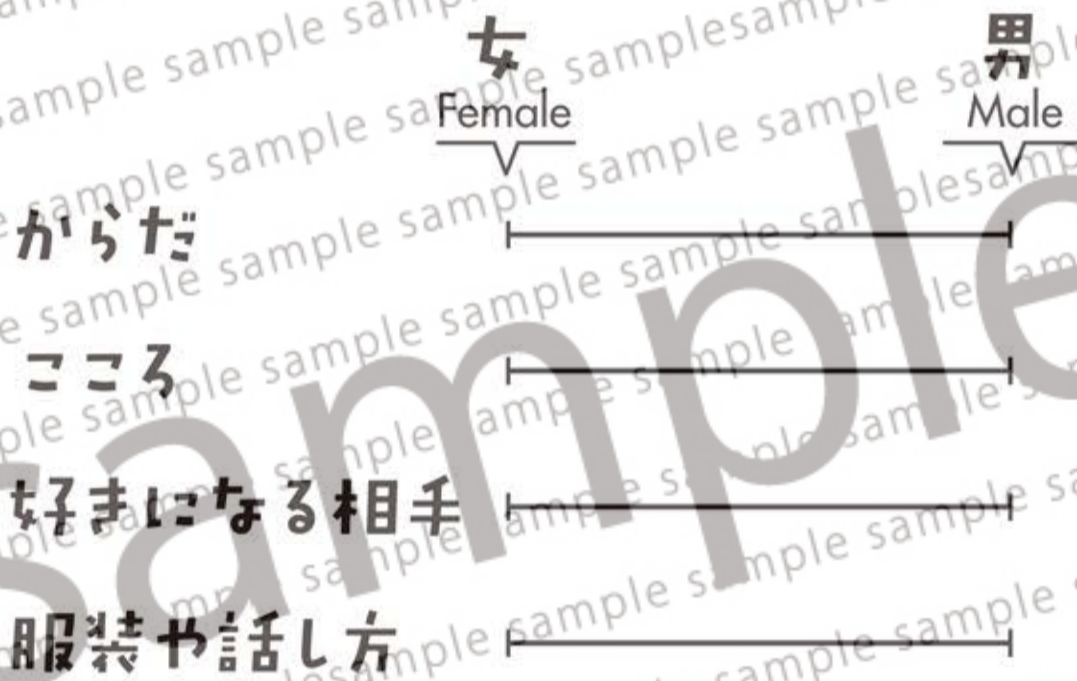
精神

この6色のレインボーは、「**LGBT**」のテーマカラーなんです。LGBTって、知っていますか？
これ、性についての話です。

性別はいくつある？

性別って、何種類あるんでしょうか。「2つに決まってるじゃん!」と思いましたか? じつは、性の種類って、すごくたくさんあるんです。

性の4つのポイント



この図のように、人の性は、「からだ」「こころ」「好きになる相手」「服装や話し方」の4つのポイントで見ることができます。それぞれ、「男」寄りだったり「女」寄りだったり、真ん中だったり端っこだったり、いろいろです。

人によって、どのポイントがどこなのか、だいたい生まれつき決まっています。それぞれみんなちがいます。自分のポイントがどこなのか、わからない人もいます。だから性別の種類は「数えきれない」んです。

LGBTって何？

LGBTとは、「レズビアン」「ゲイ」「バイセクシュアル」「トランスジェンダー」の略です。「セクシュアルマイノリティー」と呼ぶこともあります。それぞれ、さっきの4つのポイントのパターンで、名前がつけられています。

Lesbian

レズビアン

ところが女寄りで、好きになる相手も女という人

Gay

ゲイ

ところが男寄りで、好きになる相手も男という人

Bisexual

バイセクシュアル

好きになる相手が男と女の両方の人

Transgender

トランスジェンダー

からだところの性がちがう人

この4パターンに入る人は、だいたい13人に1人います。

自分の性は、 わからなくてもいい

さっきの4つのポイントを見たとき、自分の性がどこなのか、わからなかったり、はっきりしなかったりした人もいると思います。

それも、別に変なことではありません。世の中にそういう人はたくさんいるので、心配しなくても大丈夫です。

ちがうことを認めよう



性には、どれが正しくて、どれが間違っているとかはありません。それぞれちがうことをわかって、自分の性も、ほかの人の性も、大事にしてほしいと思います。

製品版では全ページをご覧ください

sample

製品版では全ページをご覧ください

sample

製品版では全ページをご覧ください

sample